

# イベント開催時のチェックリスト

様式 1

【第3版（令和4年9月版）】

<b>開催概要</b>	本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。	
<b>イベント名</b>	(開催案内等のURLがあれば記載)	
<b>出演者・チーム等</b>		
<b>開催日時</b>	(複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧ご提出ください。)	
<b>開催会場</b>		
<b>会場所在地</b>		
<b>主催者</b>		
<b>主催者所在地</b>		
<b>主催者連絡先</b>	(電話番号)	(メールアドレス)
<b>収容率(上限)</b> いずれかを選択	<b>大声なしで開催</b>	
	<input type="checkbox"/> ①収容定員あり 100%	<input type="checkbox"/> ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	<b>大声ありで開催</b>	
	<input type="checkbox"/> ③収容定員あり 50%	<input type="checkbox"/> ④収容定員なし 十分な人と人との間隔(最低1m)
	<b>「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催</b>	
	<input type="checkbox"/> ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50%	<input type="checkbox"/> ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人と人との間隔(最低1m)
<b>収容定員</b>	(注)	—
<b>参加人数</b>	(注)	
<b>その他特記事項</b>	(大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)	

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

(注) 収容率(上限)において、⑤を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載すること。

# 感染防止策チェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

## 1. イベント参加者の感染対策

### (1) 感染経路に応じた感染対策

#### ① 飛沫感染対策

- 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上記対策に加えて、

- 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保
- 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施

#### ② エアロゾル 感染対策

- 機械換気による常時換気又は窓開け換気
- 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

#### ③ 接触感染対策

- イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

# 感染防止策チェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

## 1. イベント参加者の感染対策 (2) その他の感染対策

### ④ 飲食時の 感染対策

- 前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

### ⑤ イベント前の 感染対策

- 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

### ⑥ 感染拡大対策

- イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

## 2. 出演者やスタッフの感染対策

### ⑦ 出演者や スタッフの 感染対策

- 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
- 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施

# TRY

広島から世界へ。

コンテンポラリーダンス公演

# A

2022.10.16 sun.

13:00 start(12:30open)  
17:00 start(16:30open)

JMS アステールプラザ  
多目的スタジオ

# DANCE

vol.17

写真：長島有里枝

## 柿崎 麻莉子

香川県生まれ。幼少期は新体操に励む。筑波大学入学後コンテンポラリーダンスと出会う。

2011年、韓国国際ダンスフェスティバル(KIMDC)にて金賞受賞。

2012年、イスラエルのダンスカンパニー「Batsheva Dance Company ensemble」に入団。

2013年、香川県文化芸術新人賞受賞。KAGAWA アンバサダー。

2014年、Jerusalem Dance week competitionにて振付作品が受賞。

2015年、「L-E-V Sharon Eyal | Gai Behar」に入団。

2020年、第14回日本ダンスフォーラム賞受賞。

2021年、第15回日本ダンスフォーラム賞受賞。

Dance Base Yokohama レジデンスアーティスト。

入場料：1,500円(全席自由・消費税込) ※未就学児童の入場はご遠慮ください。

会場：JMS アステールプラザ 多目的スタジオ (広島市中区加古町4-17)

【お問い合わせ・チケット取り扱い】

JMS アステールプラザ：082-244-8000 (<http://h-culture.jp/>)

主催：(公財) 広島市文化財団 アステールプラザ、広島市

共催：FREE HEARTS

後援：広島市教育委員会、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ

テレビ新広島、広島エフエム放送、FM ちゅーピー 76.6MHz

チケット予約はこちらから



## 【出演者】

赤井 彩香 (兵庫)

AMM (山口)

豊福佳央、藤田寧々、北川すみれ、北川陽子、  
鈴木美詠子、北川大空、岩本結愛

S.O.D スーパーコントラクション (愛知)

近江奈央、大西こず恵、田中奈緒子、松本珠実

架空カンパニーあしもと (大阪)

染谷樹

加藤朱万理、土屋望 (岡山)

國本文平 (広島)

JUMP PERFORMANCE COMPANY (広島)

橋本珠莉、西村愛莉

宮廻貴衣 (広島)

METHOD B STUDIO (山口)

今井さつき、榮島笙子、榮島隆介、加藤朱莉、  
川添大輝、福田由美子

ゲスト

柿崎 麻莉子



新型コロナウイルス感染拡大予防対策にご理解ご協力ください。

出演者等へのプレゼントはご遠慮ください。(受付でのお預かりも致しません。)